



池川相談員に感謝状 市民に寄り添う行政相談

東温市担当の行政相談委員池川義晴さんが、松山市のにぎたつ会館において開催された平成31年度行政相談委員全体会議の席上で、総務省愛媛行政監視行政相談センター所長感謝状を贈呈されました。

池川さんは、平成27年度から行政相談委員を務め、住民からの行政に対する苦情や意見・要望などを受け付け、その解決や実現のために地道な活動を行ってきたことが認められたものです。
心からお喜び申し上げます。



夏がきた！ 川上小 プール開き

6月4日、川上小学校プール竣工式が行われました。新設されたプールは、川上幼稚園児も利用できるよう幼児・低学年用プールも備えており、プールサイドも遮熱シートに整備され、安全に配慮された設計になっています。児童を代表して、6年竹組 大和加蓮さんは、「水泳の授業はもちろん、水泳大会が行われるのも楽しみです。ルールを守って安全に使用していきたいです」と感謝の言葉を述べました。

防災、減災へ力を合わせて 水防演習に800人が参加

5月12日、松山自動車道重信川下流右岸河川敷で2019重信川総合水防演習が開催され、東温市消防団から約70名が参加し、水防工法技術を披露しました。

市役所や消防、消防団、自主防災組織等が参加した会場では、58機関から約800人が土のう積みなどの水防工法や情報伝達の訓練に取り組み、防災関係機関の連携強化を図りました。

災害はいつ発生するか分かりません。できることから防災対策を整えましょう。



どぶろくオーナー制度 田植え体験

5月25日、由紀つ娘蔵元(下林)でどぶろくオーナー制度の最初の作業である田植えが行われました。今回で9回目となる今年の田植え体験には、市内外から約40名の親子連れが参加しました。今年の水不足の影響で池の水を利用して田んぼに水を張ったそうです。最初に田植えのコツを教わった後、横一列になり、30センチの間隔で一つひとつ丁寧に手植えしていきます。参加者たちは、自然との触れ合いを楽しんでいるようでした。



地域の良さを伝えよう 西谷小で田植え体験開催

6月6日、西谷小学校緑の少年隊約30人が田植え体験で汗を流しました。西谷小学校区の子どもたちは毎年自然体験教室で田植えを行っており、今年は「KOMELY A和田丸」の皆さんが「西谷の綺麗な水と空気で作ったお米の文化を伝えたい」と田植え教室を開催したものです。

植え方を教わった子どもたちは裸足で畑に入り、慣れた手つきで田んぼに苗を植え、秋の豊作を心待ちにしていました。



中村知事と愛顔でトーク 中央公民館で開催

5月30日、中央公民館で行われた「知事とみんなの愛顔でトーク」に、東温市から藤井由紀枝さん(下林)、古河恭一さん(北野田)、駄場元哲也さん(ウインテック株)の3人が参加しました。農業振興、健康推進、産業振興の面から意見交換が行われ、中村知事は「これからの農業が課題を乗り越え、さらに発展するためには、日本の農業環境にあった戦略とITソリューションの活用が必要だ」と話し、参加者は熱心に耳を傾けました。



広域での連携が鍵 東温市で中予地区消防本部の連携強化訓練を開催

大規模災害が頻発する近年、各消防本部や医療機関など枠組みを超えた、円滑な広域連携活動が重要です。5月24日、老朽化により解体を予定している川内支所第2別館(則之内)を利用して、東温市、松山市、伊予市、久万高原町の各消防機関と愛媛大病院が合同訓練を行いました。

訓練は、市内で土砂災害と地震災害による建物倒壊、火災が発生したという想定で行われ、消防職員は、回転ノコギリなどを使用し、倒壊した施設内での救助活動に向かいました。高須賀消防長は「相互応援協定に基づき、今後も訓練を重ねて連携力強化に努めたい」と話しました。

